

大切な家族を守るために、今できること!! 耐震補強のことならおまかせください。

補強工事の基本は？

① とにかく壁！かべつよし

木造住宅の既存の床・天井を壊さずに耐震性能をアップ！
低コストで大きな安心をお届けします。
外壁補強のような大掛かりな付帯工事が不要のため、外壁補強に比べて1/2～1/3の低コストを実現しました。



② 接合部の補強！いのちまもる



後付けホールダウン金物という金具を使い、専用の金具を家の基礎と柱に取り付け、ボルトで固定することで、柱の引き抜けを防止します。

☆ ホールダウン金物って？

柱が土台から引き抜けるのをコンクリート基礎の力で抑える金物です。平成12年6月からは、木造2階建て以下の建物にもほぼ設置が義務づけられています。

③ その他の補強工事！きそきょうこ



注入剤の注入



仕上げ

基礎のひび割れの補修には、2液性エポキシ注入剤で補修します。その硬さはコンクリートにも負けません。この補修は安価ででき、工期も2日と短期間ですみます。

耐震診断のご依頼から調査、結果報告までの流れ

事前訪問（無料）

[ヒヤリングと説明]

弊社 耐震技術認定者 がご訪問します。
まず耐震診断の対象建物かどうかチェックします。
自社の会社案内やこれまでの実績と資料で、耐震の考え方などについてご説明します。
また、耐震診断にかかる費用もこの時にお伝えします。

耐震診断当日（ここから有料になります）

[屋内調査]

弊社認定者と一緒になって確認して頂きます柱の寸法や壁の状態をチェック。押入の中の壁や、建具がスムーズに開け閉めできるかも調べます。また、床にキシミやゆがみがないかどうか確認します。

[小屋裏調査]

天井裏に上がって調べます。筋かいの有無やサイズ、柱の接合方法などを調べます。他には、補強のために取り付けられた金具が正しく使用されているかどうか、また腐食の状態などを調べます。

[床下調査]

床下にもぐって調べます。基礎のコンクリート強度をコンクリートテストハンマーで調べます。他に、基礎の鉄筋の有無、地盤沈下の有無、土台の腐食やシロアリの有無をチェックし、見つければその状態を確認します。

[外周調査]

家の外回りを確認します。これは弊社認定者と一緒になって頂きます。壁のヒビ等の有無、軒や屋根の波うち、腐食の有無等をチェックします。また、土の中の基礎の形状も確認します。

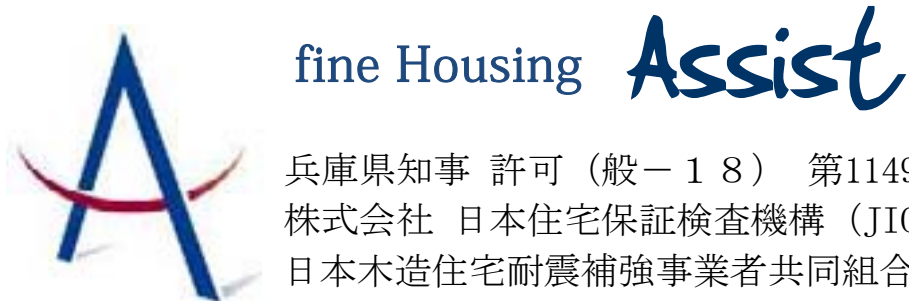
以上の耐震診断には、約2～3時間 がかかります

後日、耐震診断結果報告書をお渡しします

安心してお申込みください。

アシストでは、分譲・注文住宅・リフォーム・耐震補強工事を弊社一社で設計・施工を行い、打合せからお客様のご要望をブレなく汲み取ることができます。日本では、震災が起こる度に、建築基準法が改正されてきました。一般の方々には、この経緯を分からないまま阪神大震災により、建物の倒壊で8割以上の方が圧死や窒息死により亡くなりました。建築に携わる者として、少しでも一般の方々に建築基準法の経緯を聞いて頂き、皆様のお力になれば幸いです。是非、一度ご連絡してください。

※ 現地調査を元に事務所にて構造計算を行い、耐震診断結果報告書を作成します。後日、ご訪問しその内容についてご説明致します。診断結果に応じて補強等のご提案、アドバイスを致します。



fine Housing

Assist

兵庫県知事 許可（般－18） 第114913号
株式会社 日本住宅保証検査機構（JIO）No. A5100272
日本木造住宅耐震補強事業者共同組合 No. 0004119

株式会社 アシスト



0120-001-430

受付時間 / 月～日
9:00～18:00

〒653-0812 神戸市長田区長田町3丁目2-22 TEL: 078-642-3797 FAX: 078-642-3786

ホームページ <http://assist-kobe.jp/>